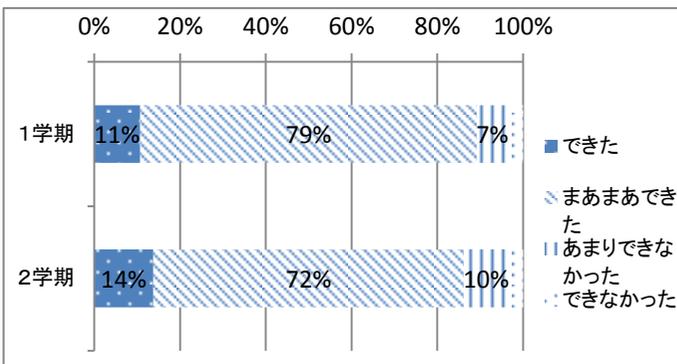


1 一人一人が不安なく安心して学校生活を送れるように、学習環境のユニバーサルデザイン化やスタートカリキュラム、少人数学習、道徳、人権同和教育に積極的に取り組むことができたか。

		実数				割合				
		できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった	計	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった
1学期		3	22	2	1	28	11%	79%	7%	4%
2学期		4	21	3	1	29	14%	72%	10%	3%



【成果・課題】

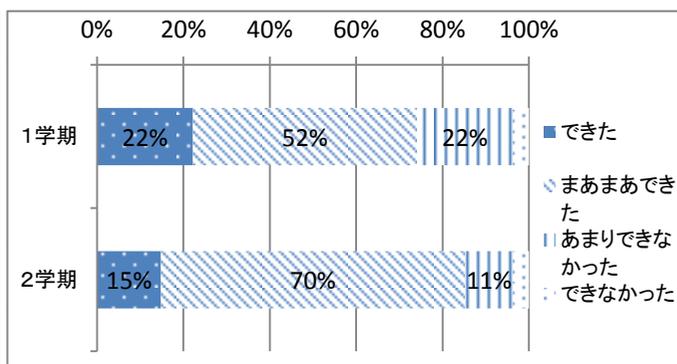
- ・個の特性や抱える問題への対応として、支援会議や関係者会議を積極的に行いました。また、教育相談週間を計画的に入れることにより、個別に懇談する機会を持ち、子どもたちの抱える悩みに寄り添うよう努めました。
- ・人権同和教育について、子どもたちの日常生活と結びつけた題材や学習内容を設定していくようにしました。

【改善策・向上策】

- ・「ことばの教室」の先生や市の就学相談委員など、外部の機関とも連携を積極的に取り入れていき、支援を必要とする子への対応をしたいと思います。
- ・学級の姿を学年会で話す機会を大切にし、多くの目で児童を支えていきます。

2 体育の授業や全校運動、運動会などの教育活動を通して、児童に体を動かすことの楽しさやできるようになる喜びを味わわせることができたか。

		実数				割合				
		できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった	計	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった
1学期		6	14	6	1	27	22%	52%	22%	4%
2学期		4	19	3	1	27	15%	70%	11%	4%



【成果・課題】

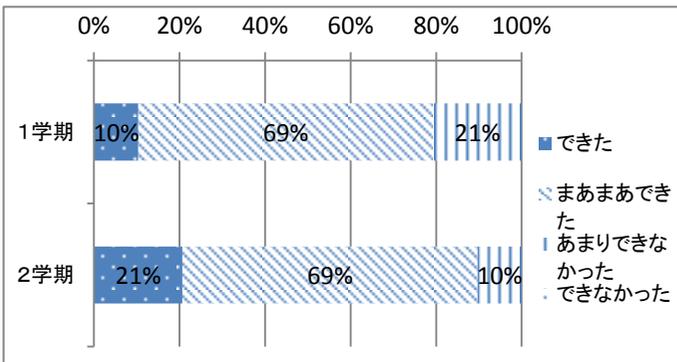
- ・体育の学習の時間割を学年会で確認し、学習内容や指導方法をそろえて進めるようにしてきています。
- ・スモールステップを作るなど、技能の習得しやすい工夫をしてきました。更に子どもの実態からつける力をはっきりさせて指導に取り組んでいきたいと思っています。
- ・運動会では、学年の発達に応じて各種目の指導を行なうことができました。

【改善策・向上策】

- ・全校運動で、子どもたちの運動の日常化にいかせる運動内容を検討していきたいと思っています。また、のびのびタイムで、体を使って遊ぶ活動を積極的に取り入れていきたいと思っています。

3 学習問題・学習課題、1時間の授業の流れなどを明示し、一人一人に見通しを持たせ児童が主体的・意欲的に取り組める授業が展開できたか。

		実数				割合				
		できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった	計	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった
1学期		3	20	6	0	29	10%	69%	21%	0%
2学期		6	20	3	0	29	21%	69%	10%	0%



【成果・課題】

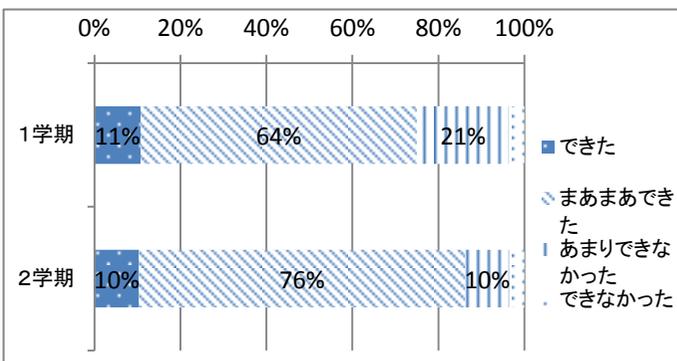
- ・学習課題の明示を心がけ、個別に対応しながら全体授業を考えてきました。
- ・課題追究の見通しをもてるようにするために、友達と相談したり全体で確かめたりすることにより、安心して追究する子どもの姿が見られました。
- ・更に、子どもの意欲や関心に合わせた、学ぶことが楽しい授業づくりを目指していきたいと思っています。

【改善策・向上策】

- ・学年会内で、単元の展開の仕方などの情報交換をしていくようにします。
- ・重点研究の授業づくりの中で、子どもたちへの発問や板書のあり方などを互いに学べる機会を大切にしていきたいと思っています。

4 授業終末のまとめや朝ドリルを確実にに行ったり、家庭学習の内容を工夫したりすることで、習熟・定着を図る指導ができたか。

実数					割合				
できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった	計	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった	
1学期	3	18	6	1	28	11%	64%	21%	4%
2学期	3	22	3	1	29	10%	76%	10%	3%



【成果・課題】

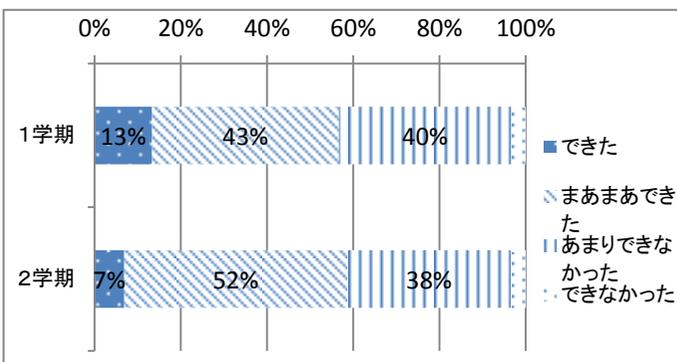
- ・家庭学習の取組みの差が学力定着の差に結びついているところが見られます。
- ・モジュールの取組みで、漢字や言葉の短単元を充てることで進度の工夫ができました。計画的に進められるようにしたいと思います。
- ・算数のドリル学習の時間の確保を工夫する必要があります。

【改善策・向上策】

- ・算数のドリル学習は、家庭学習や授業の中での取組みで確実に定着できるようにしていきたいと思っています。
- ・「紡ぐ」の扱い方を更に徹底し、自分で家庭学習の計画を立て、振り返りもしていけるようにします。そのために、家庭でも協力いただけるよう呼びかけていきます。

5 「ことば名人」「声のものさし」を活用し、「はい」の返事や話し方・聞き方などの習慣を身につけさせることができたか。

実数					割合				
できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった	計	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった	
1学期	4	13	12	1	30	13%	43%	40%	3%
2学期	2	15	11	1	29	7%	52%	38%	3%



【成果・課題】

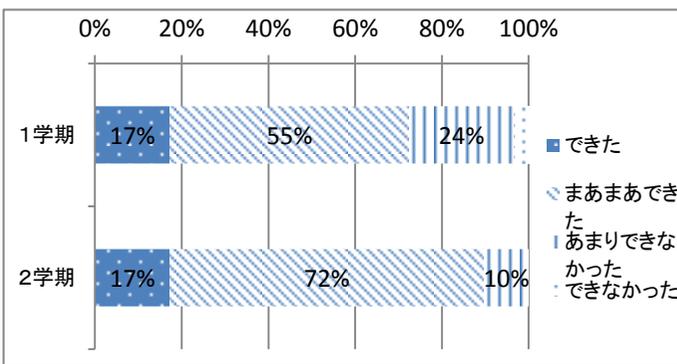
- ・話し方や聞き方の指導については、日常の継続した指導が大事だと思います。
- ・返事については、できる子とできない子との差が表れてきています。年度当初に指導した分、2学期には指導意識がうすれてしまっているように思われます。

【改善策・向上策】

- ・児童会連絡などの活動や学習の中での発表活動について、話し方や聞き方について丁寧に指導していきたいと思っています。
- ・また、日常の言葉づかいを意識できるように、具体的な例をあげて子どもたちに示していきたいと思っています。特に単語での会話ではなく、文章で話させるように指導していきます。

6 学習内容や場に応じた学習形態(個別、ペア、グループ、全体)を工夫し、児童が主体的に学び合うことのできる授業を展開することができたか。

実数					割合				
できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった	計	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった	
1学期	5	16	7	1	29	17%	55%	24%	3%
2学期	5	21	3	0	29	17%	72%	10%	0%



【成果・課題】

- ・意識的にペア学習を取り入れるようにすることにより、考えをみんなの前で表出しない子も、ペアでは考えを話す姿が表れてきました。
- ・算数の追究場面や習熟場面でグループ学習を取り入れてみました。友だちに教えることで自信を持つ子や安心して友だちに質問する子の姿が見られました。

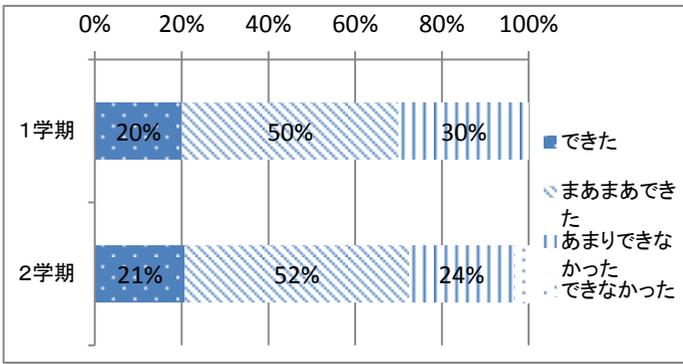
- ・話し合いの進め方について戸惑う子どもの姿も見られます。

【改善策・向上策】

- ・グループ内での話し合いの進め方などを具体的に示し、それに沿って試してみるなどしてグループ学習の進め方を学べるようにしたいと思います。
- ・ペアやグループ学習と全体指導とのつなげ方を考えていきたいと思っています。

7 「おはようございます」「こんにちは」などのあいさつの大切さを指導し、児童に実践力を身につけさせることができたか。

	実数				計	割合			
	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった		できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった
1学期	6	15	9	0	30	20%	50%	30%	0%
2学期	6	15	7	1	29	21%	52%	24%	3%



【成果・課題】

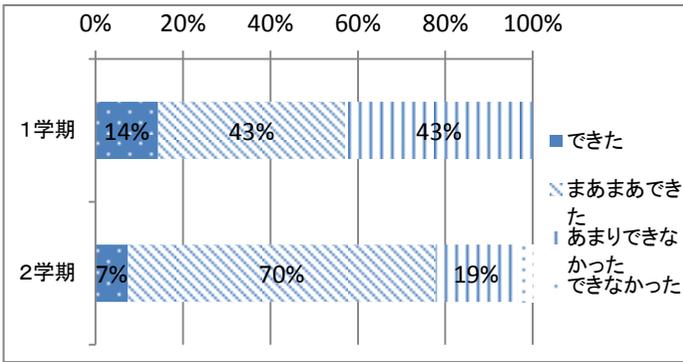
- ・外来者に対して進んで「こんにちは」とあいさつができる子が多いと思います。
- ・児童会のあいさつ委員会が、全校へ呼びかけるやり方を工夫して取り組み、全校で意識する様子が見られます。しかしながら、なかなかはっきり言えなかったり、素通りしてしまう子の姿も見られます。

【改善策・向上策】

- ・個の変化や良さを認めて、あいさつの大切さを根気よく指導していきたいと思います。そのために、日頃から学校職員が明るく子どもたちに声をかけたり、あいさつをしたりしていきたいと思います。

8 「なかよし学級活動」を児童同士の心の交流や互いを高め合うための場として位置づけることができていたか。

	実数				計	割合			
	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった		できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった
1学期	4	12	12	0	28	14%	43%	43%	0%
2学期	2	19	5	1	27	7%	70%	19%	4%



【成果・課題】

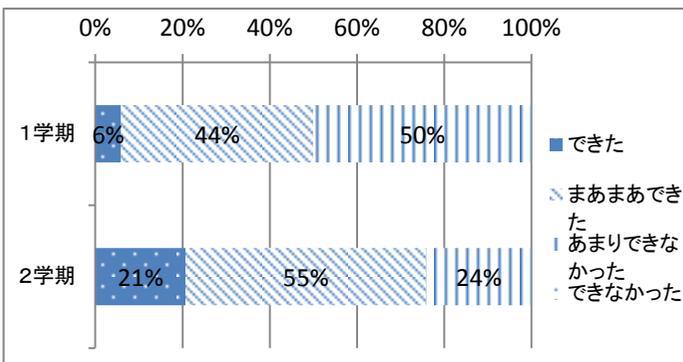
- ・児童会連絡後に、なかよし学級での遊びを取り入れたり、児童会の活動とつなげてなかよし給食や本の読み聞かせなどの取り組みを行ないました。また、児童会祭りで、なかよし学級によるグループ行動を取り入れることで、上級生が下級生のことを考えてリードしたり下級生が上級生の言うことに合わせて行動するなど交流を深めることができました。
- ・更に機会を増やしていけるようにしたいと思います。

【改善策・向上策】

- ・全校なかよし委員会で、更に交流集会を企画していけるように進めていきたいと思います。

9 「気づき・共同・黙動」清掃の指導を継続して行うことで、児童に主体性や粘り強さを身に付けさせ、協力して働くことの大切さを味わわせることができたか。

	実数				計	割合			
	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった		できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった
1学期	2	15	17	0	34	6%	44%	50%	0%
2学期	6	16	7	0	29	21%	55%	24%	0%



【成果・課題】

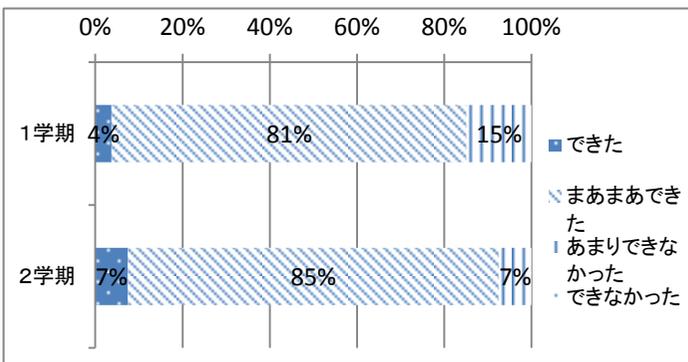
- ・清掃開始時刻の徹底、役割分担の明確にするようにして清掃への取り組み方が良くなってきています。
- ・児童会の清掃委員が呼びかけて、清掃後の振り返りを学級全体で行うことにより「無言清掃」「気づき清掃」への意識が高まってきています。
- ・清掃終了前の音楽が流れると、掃除を早く切り上げてしまう姿も見られます。

【改善策・向上策】

- ・清掃終了の合図の仕方を、音楽でなくアナウンスのみにして時間調節をします。
- ・これからは職員と一緒に清掃に取り組んでいくようにしていきます。

10 授業改善を意識した授業や児童一人一人を大切に授業を保護者に公開することで学習指導・学級経営について保護者に理解してもらえたか。

	実数				計	割合			
	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった		できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった
1学期	1	22	4	0	27	4%	81%	15%	0%
2学期	2	23	2	0	27	7%	85%	7%	0%



【成果・課題】

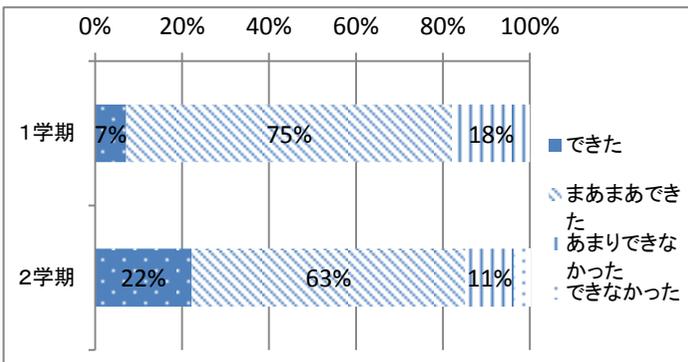
- 授業公開をする際には、授業でねらいたいことを学級・学年だよりで伝え、授業後に資料を出したり学級学年だよりで学習の様子の振り返りをお伝えしたりしました。
- 授業参観を通して授業改善や学級経営について、保護者に理解してもらえているのか、不安が残ります。

【改善策・向上策】

- 授業参観後の学級懇談会で、児童の学校生活の様子をお伝えしたり、授業から感じたことや家庭の様子など情報交換する場を大切にしたいと考えます。そのためにも多くの方に懇談会に参加していただけるよう呼びかけていきます。

11 「学校だより」(月1回)、ホームページ(月1回更新)、「学年だより」(週1回)、「学級だより」(適宜)などで学校や児童の様子について保護者・地域に伝えることができたか。

	実数				計	割合			
	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった		できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった
1学期	2	21	5	0	28	7%	75%	18%	0%
2学期	6	17	3	1	27	22%	63%	11%	4%



【成果・課題】

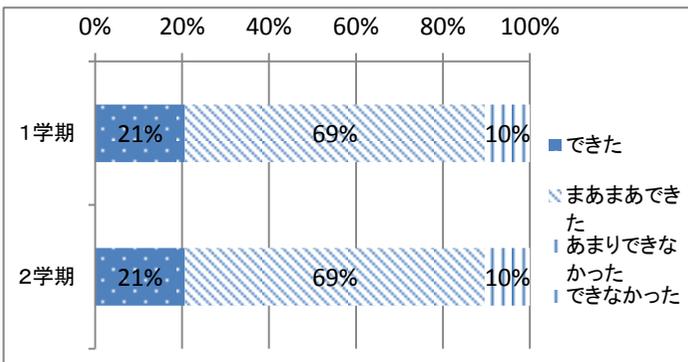
- HPの係を中心に児童の学校生活の様子を積極的にお伝えしていくように努めました。
- 保護者アンケートからは、「そう思う」49%「だいたいそう思う」43%を合わせると計92%の理解が得られました。
- 日々の子どもの何気ない様子を含め、学級の様子をできるだけ保護者に伝えるよう努めてきました。

【改善策・向上策】

- 今まで通りの伝え方で新年度以後も実施し、更に、保護者・地域・ボランティアの方などに協力していただいていることを、もっと発信していきたいと思います。

12 ふれあい隊の方々やPTAと協力して、児童の登下校時の街頭指導や下校パトロールを行ったり、地区の危険箇所点検を行ったりして児童の安全確保に努めたか。

	実数				計	割合			
	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった		できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった
1学期	6	20	3	0	29	21%	69%	10%	0%
2学期	6	20	3	0	29	21%	69%	10%	0%



【成果・課題】

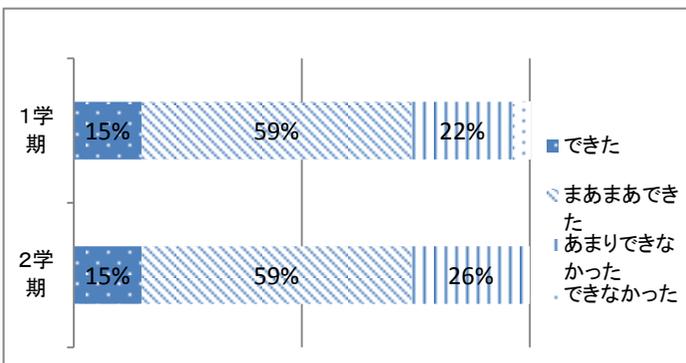
- 年度当初や夏休み明けの街頭指導で、保護者やふれあい隊の方と一しょに活動することができました。
- 発砲事件による保護者への引き渡しや集団下校の対応、それに伴って登下校時のパトロールを行ないました。

【改善策・向上策】

- 下校時の職員の巡回を確実にしない、安全上注意することについては、児童への指導はもちろん、保護者へのお知らせもして、共に子どもたちへの指導をしていきたいと思います。街頭指導いただいている保護者やふれあい隊の皆さんからの情報を吸い上げていきたいと思います。

13 神科小学校コミュニティースクール(おたすけ十有志隊)を活用し、地域や保護者の方々に児童の支援や授業づくりに参画していただくことができたか。

実数					割合				
	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった	計	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった
1学期	4	16	6	1	27	15%	59%	22%	4%
2学期	4	16	7	0	27	15%	59%	26%	0%



【成果・課題】

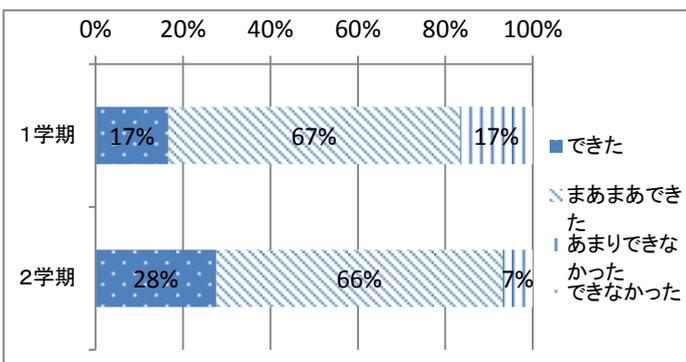
- ・おたすけ十有志隊の皆さんにサポートしていただき、教育活動が充実してきていると思います。学校とボランティアとの間に入って調整してくれる公民館の指導員さんに感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・いろいろな立場でボランティアで入っている方々について、保護者の皆さんにあまり知られていないように思われます。

【改善策・向上策】

- ・ボランティアの方々と、職員との意思疎通を今以上に図るとともに、保護者の方へボランティアの活動の様子を積極的に伝えていこうと思います。

14 年に1回は授業を公開し、互いに見合い学び合うことを通して、授業改善のための研修を深めることができたか。

実数					割合				
	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった	計	できた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった
1学期	4	16	4	0	24	17%	67%	17%	0%
2学期	8	19	2	0	29	28%	66%	7%	0%



【成果・課題】

- ・授業公開をあらかじめ全職員に日時を知らせるようにして、職員全員が授業公開をして互いに学び合おうとする意識が高めてきました。
- ・全校公開に授業や対外的な公開授業について、授業づくりを研究部会でしっかり検討し、準備を進めてきました。

【改善策・向上策】

- ・更に互いに授業を見合う雰囲気を作れるよう、学んだことについての情報交換を丁寧に行なっていきたいと思います。